

共同HP利用実験

旬ら下

11.9.1
神戸都心
青年協

商店街の活性化策

11月か

【神戸】神戸都心の商店街で組織する神戸都心商業青年協議会(神戸市中央区、

永田耕一会長)は、加盟商店街・企業が参加した共同ホームページ(H.P)「サイバーCity/KOBE」を開設し、その活用を探る実証事業を11月下旬から3カ月間実施する。

商店街の活性化策のひとつとして実験的に行うもので、同事業には神戸商工会議所、HPの作成にあたるクイーク(神戸市中央区)が協力。同協議会加盟の35商店街・企業が参加して実行委員会を組織し、運営する。

HPは神戸都心マップ、個別商店街マップ、個別店舗HPで構成。店舗HPには来店を促す販促ツールとして割引特典などを設けた電子クーポンも張り付ける。

同協議会ではインターネットを活用した消費者とのコミュニケーションを図るツールとして、その利用状況を期間中、調査していく方針で、約2000店舗の同HPへの参加と、一日あたり10万件の検索利用を目標としている。